

Q. エア式自動バルブの全開位置を任意に調整することができますか？

A. オプションで全開度調整機構付(開度調整ボルト) の設定があるバルブで可能です。

## ロータリータイプ(ボールバルブ・バタフライバルブ)

『バルブの全開位置を調整します!』

対応可能駆動部：TA型 AR型

ボールバルブ21a型・21型〔15~100mm〕の場合



ボールバルブ21a型・21型 TA型 復動

TA型【標準仕様】  
ボールバルブ21a型・21型

項目	型式・仕様									
呼び径 (mm)	15	20	25	32	40	50	65	80	100	
駆動部 復動	TA2A-0402D				TA2A-050D		TA2A-063D		TA2A-080D	
駆動部 単作動	TA2A-0402R				TA2A-050R		TA2A-063R		TA2A-080R	
角度調整範囲	角度調整は出来ません。						±5°			

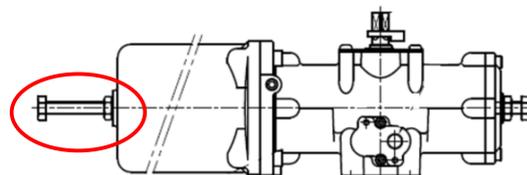
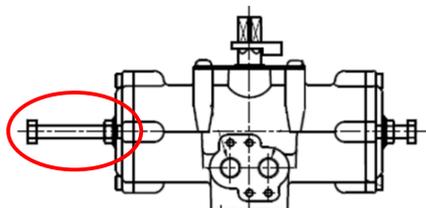
※15~32mmの開度調整機構(開度調整ボルト)仕様は駆動部が1ランクUP«TA2A-050\*»となります。

## 作動原理

復動

単作動(逆作動)

標準品の開側開度調整用 六角ボルト を長いボルトに入れ替え、ボルトの入り代を調整して全開位置を変更します。



\*正作動の場合は右側のボルトを入れ替えます

駆動部AR型の仕様、三方ボールバルブ23型 バタフライバルブの  
対応可能規格及びサイズについては別途お問い合わせください。

Q. エア式自動バルブの全開位置を任意に調整することができますか？

A. オプションで全開度調整機構付(開度調整ボルト) の設定があるバルブで対応可能です。

## リフトタイプ(ダイヤフラムバルブ)

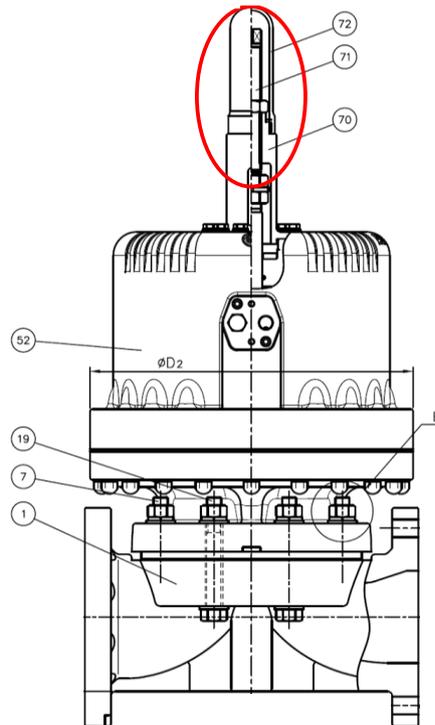
『バルブの全開位置が調整できます！』

対応可能駆動部：AN型 AI型 AP型 AV型 AD型

ダイヤフラムバルブ14型 AP型〔65~100mm〕の場合



ダイヤフラムバルブ14型 AP型 逆作動  
オプション無し(標準品)



ダイヤフラムバルブ14型 AP型 逆作動  
オプション(開度調整機構付)

## 作動原理

部品番号 71 開度調整ボルトを上げ下げすることで、バルブのリフト量を調整して全開位置を変更します。

駆動部：AN型 AI型 AV型 AD型の対応可能仕様及びサイズは別途お問い合わせください。

次回も引き続きエア式バルブのオプションをご紹介します

